

わたしの 妊娠報告書

記載日 年 月 日

おめでた宣言日	H26年12月
年齢 (39) 歳	平成 (14) 年 (7) 月 結婚
私は (体外授精) で妊娠しました。)

不妊治療歴	約 (8) 年 () ヶ月	
他院での治療歴	なし あり → 内容 (タイミング法)	
ASKAでの治療歴		
一般不妊治療		
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	(3) 回	回数は 違うかもしれません
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	(4) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(3) 回	
生殖補助医療		
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精	(2) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

。よくあまり考えすぎない方がいいと言われますが、やはり難しいと思ひます。でも自分なりの気分転換を持つといいのでは...
 リセット後あたりに友達と遊ぶ予定を立てていました。
 冷えとりをゆるくしていました。(くつ下4枚ばき・家では粗食・
 半身浴) このことは妊娠中もよいことだと思..ます。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

私は1人目が子ともかほしいと思って半年で自然妊娠しました。

その後2人目がなかなか出来ず、他院で不妊治療を開始しました。夫婦共異常なしで、タイミング法の時期が長く、途中で体質改善をしようとヨガや整体に行ったり。でもなかなか妊娠できず、友達のすすめもあり、アスカさんでお世話をになりました。

その他（通院・治療費・家族など）

私はフルタイムで働いているので、土日も夜も診療して下さっている事が助かりました。主人も協力してくれましたが、やはり2人目が欲しいと思う私との思いには温度差がありました。フルタイムで不妊治療を続けることにも悩みました。いろいろな考え方がありますが、私にとっては働きながら治療を続ける方が精神的、経済的にもよかったです。

治療中の方へのアドバイス

2人目がなかなか生まれず、まわりから「2人目は?」「ひとりっことはかわいそよ、など」と言われることが多く、私は不妊治療をしていることをオープンに話していました。案外同じ悩みを持つ人も多く、職場でも理解していただけました。しかし、出口が見えないトンネルに入り、一人で何度も泣いたかもしれません。不安にならることは、先生や看護士さんに相談し、一人で悩まずないようにして下さい。

スタッフへのご意見など

体外授精へのステップアップをする時、一番悩みましたが、主人と一緒に説明を受けたことで、主人も協力的になって応援してくれました。毎日の注射や採卵、その結果発表…つらいことも多かったですが、スタッフの方にいつも優しく教えていただき、ありがとうございました。アスカさんでお世話をになり、思ひもって体外授精をしてよかったです。ありがとうございました。